



Vertex Ventures (SG) SEA V LP への LP 投資について

- ・ グローバルユニコーンの創出に向けた海外 VC と国内 VC の連携機会の創出、海外 VC の知見活用
- ・ 東南アジアおよびインドのスタートアップとの連携による新規事業創造の推進
- ・ 国内市場へのグローバルスタンダード、グローバルプラクティスの導入

株式会社産業革新投資機構（本社：東京都港区、代表取締役社長：横尾敬介、以下「JIC」）は、東南アジアおよびインドにおいてアーリーステージを中心に投資を行う Vertex Ventures (SG) SEA V LP（以下「VVSEA V」）に対して、30 百万 US ドルの LP 投資を行うことを決定しましたのでお知らせします。

JIC は、オープンイノベーションによる企業の成長と競争力強化に対する資金供給を通じて民間投資を促進すると共に、投資人材の育成等を行い、我が国の次世代産業を支えるリスクマネーの好循環の創出をミッションとしています。

JIC はミッション達成のため、民間ファンドへの LP 投資や傘下のファンドによる企業等への投資を通じて政策的に意義のある事業分野への投資を行います。

VVSEA V に対する LP 投資について

（1） JIC の投資基準

JIC の投資基準*では、「ユニコーンの創出」等が重点投資分野として挙げられています。具体的には、グローバルな経済圏において競争力をもって持続的に成長することを目指すユニコーン（企業価値が 10 億ドル以上 となる未上場企業）の創出に対する長期かつ大規模なリスクマネーの供給が必要とされています。

※<https://www.j-ic.co.jp/ip/investment/criteria/>

（2） 投資分野の現状

少子高齢化等を背景とした国内市場規模の相対的な縮小に伴い、ユニコーンやそれを超える巨額の企業価値を有するスタートアップへの成長のためには、グローバル市場への進出が重要となりますが、国や地域ごとに異なる規制や商慣習等の様々な課題への対応等、グローバルで活動する有力 VC から、その経験や知見を活かした支援を受けることは非常に有効となります。また、海外市場を視野に入れたビジネスモデルの開発や、グローバルスタンダードに沿った資本政策および組織体制の構築、投資契約条件の整備等に関する支援、成長資金の調達等、アーリーステージからレイターステージまで、VC の一貫した支援を受けることが有益となります。

また、東南アジア・インドでは急速にデジタル化が進んでおり、日系企業が国際競争力を持ちうる事業分野等で同地域のスタートアップが有する先端的なデジタル技術やビジネスモデル等を活用し、Society5.0 に向けた新規事業の創造に取り組むことが期待されています。そのた

め、現地のデジタル化を主導していくような有望なスタートアップと日系企業が提携し、オープンイノベーションを推進していくことが重要となります。

(3) VVSEAVについて

Vertex グループは、世界 14 拠点で、6 つの戦略（東南アジア・インド、中国、イスラエル、US、グローバル・グロース、ヘルスケア）を運営しています。この 1 つである、東南アジア・インド地域を投資対象とする Vertex Ventures SEA & India（以下「VVSEA」）は、これまでに 6 社のユニコーンを創出するなど、同地域で高いプレゼンスを有しています。VVSEA は、将来の海外展開も期待できるアーリーステージのスタートアップを主たる投資対象とする戦略を掲げていますが、Vertex グループとしてはグロース資金を提供可能な戦略も有しており、グループ全体として投資先スタートアップの成長を継続的に支援するプラットフォームを構築しています。

VVSEA は、これまでの投資先のうち約 3 割の案件で、日本の事業会社等との業務提携等を実現しています。VVSEAV は、Consumer Internet、Enterprise & SME、Fintech、Digital Health、Agri Tech & Sustainability、Mobility を主な投資対象分野とし、投資先候補の検討・投資先スタートアップ支援の両面で、日本市場を視野に入れた活動を行う方針です。

Vertex グループは、日本のスタートアップ・エコシステムの発展に可能性を見出しており、国内スタートアップの国際的な競争力向上の手助けとなるべく、幅広いステージで投資機会の創出を検討しています。また、日本のスタートアップに対する投資活動及びポートフォリオ企業の日本における事業開発支援等を目的として、日本に拠点を設けています。

JIC は、日本のスタートアップ・エコシステムの発展に向け、「ゴー・グローバル」を重点支援分野の一つとし、国内 VC・スタートアップと海外 VC との連携強化等を目的とした海外 VC への出資に取り組んでいくこととしています。

JIC は、VVSEAV への LP 投資を通じて、VVSEA に対して国内 VC とも連携し、国内スタートアップに投資する機会を紹介する等、グローバルユニコーンの創出に向けた、VVSEA と国内 VC の連携機会の創出に取り組んでいきますが、こうした取組が、VVSEA の投資知見の活用、国内市場へのグローバルスタンダード、プラクティスの導入に繋がることを期待しています。また、東南アジア・インド地域の VVSEA の投資先スタートアップと日本の事業会社等との業務提携等によるオープンイノベーションが推進されることを期待しています。

<VVSEAV>

名称 : Vertex Ventures (SG) SEA V LP
設立 : 2022 年
存続期間 : 10 年間（最長 2 年間の延長が可能）
GP : Vertex Ventures (SG) SEA GP III Pte. Ltd.

<運用会社概要>

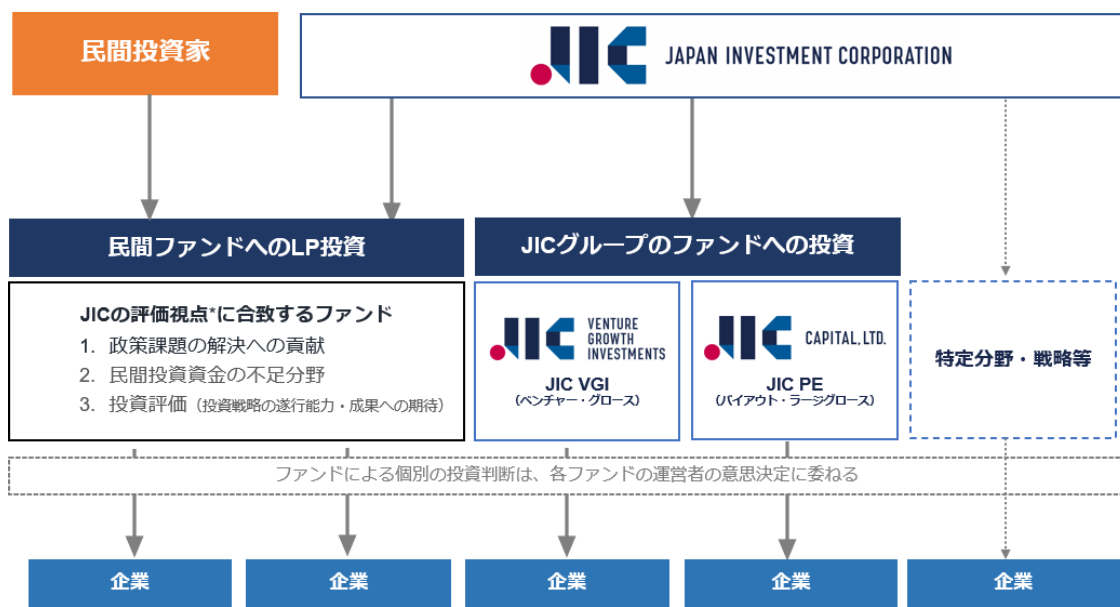
名称 : Vertex Ventures SEA Management Pte. Ltd.
設立 : 2016 年
所在地 : Singapore
代表者 : Kee Lock Chua, Joo Hock Chua, Ben Mathias

(参考) JIC のファンド投資戦略

JICの投資戦略図



経営理念に基づき、民業補完の原則の下、ファンドへの投資を通じ、オープンイノベーションによる企業の成長と競争力の強化に向けたリスクマネーを供給します。



*上記視点に加えて、募集状況、ファンド（運用者）の成長段階、JICの役割・ポートフォリオ等の観点を総合的に勘案する。

(C) JIC. All Rights Reserved.

(参考) JIC の LP 投資のねらい

(1) 企業の成長と競争力強化に向けたリスクマネー供給の「呼び水」

産業競争力強化の観点から重要であるものの、民間投資資金が不足している分野（投資戦略、セクター、ステージ、地域等）への資金供給を行い、短期及び中長期的な民間投資資金の「呼び水」となることを企図します。

(2) リスクマネーの好循環を支える多様な投資チーム・投資人材・投資戦略の創出

①投資チーム

JIC からの投資を通じて、ファンドの運用チーム（運用会社）の経験値とトラックレコードを積み上げ、投資家への対応力を上げることで、次号ファンド以降機関投資家（年金・海外投資家等）からのリスクマネー仲介の担い手としての成長を促進します。

②投資人材

JVCA（一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会）等の業界団体、機関投資家、投資先運用者の協力を得ながら、運用者におけるベストプラクティスの研究・導入、投資人材の育成を支援します。

③投資戦略

日本に定着している戦略以外の戦略でも、ファンド設立等に対し JIC が LP 投資することで市場に多様性と厚みを付加します。

株式会社産業革新投資機構（JIC）について

JICは2018年9月、産業競争力強化法に基づき発足した投資会社です。JICは、Society5.0に向けた新規事業の創造の推進、ユニコーンベンチャーの創出、地方に眠る将来性ある技術の活用、産業や組織の枠を超えた事業再編の促進、を重点投資分野としています。これらの分野に対し、傘下のファンドや民間ファンドへのLP投資を通じてリスクマネーを供給することで、我が国におけるオープンイノベーションを推進し、我が国産業の競争力強化や投資エコシステムの拡大に貢献することを目指しています。

<本発表資料に関するお問い合わせ>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 奥村、野々宮（報道関係）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

電 話 : 03-5532-7086（広報直通） URL : <https://www.j-ic.co.jp/jp/>